

特定非営利活動法人

2013 年

3 月 1 日

**ニュース** NO.110

# かみいち福祉の里

〒930-0312 富山県中新川郡上市町東江上 288 番地

電話 076-473-3313 fax.076-473-2941

e-mail [fukushinosato@kami1294.com](mailto:fukushinosato@kami1294.com)

<http://www.kami1294.com>

平成 25 年 2 月 20 日

**日本財団 助成車両**が 到着しました。

お茶の間 デイサービス

ショートステイ ご利用者さんの 送迎用に活用を開始しました。

**スズキ アルト 4WD 軽四** ありがとうございます。

平成 23 年 2 月に 日本財団より 最初の **福祉車両 ダイハツ ハゼット軽四** を 助成してもらっていますので 2 台目となります。



## 平成 24 年度農林水産省 障害者就労支援事業成果発表会

農園芸による障害者就労支援の 試みを 学ぶ



平成 25 年 2 月 17 日 午後 埼玉県のさいたま  
会館で農業+福祉連携による障害者の就労支  
援の成果発表会がありました。

知的障害者グループホームを運営する立場  
もあり学習のため森勇事務局長が参加しまし  
た。①NPO 法人 土と風の舎(川越市)②医療法  
人・直志会(茨城県・大子町)から福祉農業の実  
践報告がありました。



## 認知症の人の家族教室 開催

2月26日 午後 上市町保健福祉総合センターで開催されました。

### 認知症の人が使える社会資源(その1)

「グループホーム、認知症対応型通所介護」と題して グループホーム かみいち福祉の里 坂井美喜子・管理者が 実践、体験をパワーポイントを使って基調講演しました。参加者の5家族から 家庭における介護の悩みなどについて熱心に発言がありました。

- A 夫人 私が生田へ出て間もなく まだ午前10時なのに 夫が家から生田まで来て「昼飯にして!!」と言う。食事の準備中に 大根の煮付けなどに掛かっているのに おかずが出来のを待たなくて ご飯だけドンドン食べる。「待ってられ」と言っても聞かない。病院へ一緒に行き受診しても医師は 2~3分で 診察されて 認知症状況を言う時間がありません。
- B 夫妻 親へ 生活費として 少しまとまった現金を封筒に入れて渡すのですが そのしまい場所を忘れてしまう。  
わが家の場合は 症状と感じたことを ありのまま毎日記入して 医師、ケアマネさんに見てもらおうようにしました。
- C さん 嫁いでいる次女の立場で 実家の両親の ふたり住まいを とくとき 訪問します。父は健常。母が 認知症です。母は 家事一切を しなくなっています。
- D さん 妻を介護しています。  
さきほど講師より 好ましい対応 : 好ましくない対応の話がありました。1日に2回くらいは好ましい対応に 心がけています。しかし 何度も繰り返されるので こちらが怒ってしまいます。
- E さん 姑さんが「わたし 少し変なの。」と自分自身でも 言っていました。  
自転車で 何度もスーパーへ行ったのでしょうか、冷蔵庫中にトマトがギッシリ。ベッドの上にもトマトが一杯。家から 遠い 眼目・立山寺近くまで歩いて行き、直後にそのことを忘れていました。

( 教室で語られた ご家族の報告の一端です。 )

## 記録の整備・保管を **5年間** (従来は **2年間**) に改訂しました。

2月8日 中新川広域行政事務組合において **中新川地域密着型サービス事業者集団指導**がありました。

「地域主権改革一括法」に基づき**中新川の条例が制定**されました。その中の ひとつの項目として “すべてのサービスについて 完結の日から 5年間 記録の整備=保存期間とする” ことに 改訂されました。幸い 当法人は 設立してから まだ8年目のため 過去の記録は 全部 残っています。ただし 保管場所(空間)が不足していて 工夫が必要です。